

2013年度 事業報告

自 2013年4月 1日
至 2014年3月31日

公益財団法人 日揮・実吉奨学会

2013年度の事業報告をいたします。

I. 事業の概況

はじめに、収支の総括を行います。

【収入】

当期収入合計は、6億2,623万円となり、予算を3,519万円上回りました。

この予算比収入増は、主に次のような収入増によります。

- ・ 基本財産運用収入 2,348万円増
- ・ 貸与奨学金返還収入 1,171万円増

基本財産運用収入につきましては、日揮株式会社からの配当金が期首予想より2円増配になり1,686万円増加したため、結果として2,348万円増となりました。

【支出】

当期支出合計は、6億82万円となり、予算を437万円下回りました。

この予算比支出減は、主に次のような支出減によります。

- ・ 事業費支出 295万円減
- ・ 管理費支出 42万円減
- ・ 予備費支出 100万円減

事業費支出減につきましては、後述の事業毎のご報告をご参照ください。

【収支差額】、【次期繰越収支差額】

以上の結果、当期収支差額は 2,541 万円（黒字）となり、これと前期繰越収支差額 2 億 8,479 万円との合計 3 億 1,021 万円が次期繰越収支差額となりました。

【その他】

① 会計基準

当会は、2009 年度（すなわち 2010 年 3 月期）から 2008 年会計基準（いわゆる新々会計基準）を採用し会計を行っています。

② 株式評価益

保有株式の時価評価により、当期期首と期末比で 102 億 1,281 万円の株式評価益を計上しています。

（期首時価 2,379 円/株、期末時価 3,590 円/株）

③ 公益事業比率実績

87.3%となっており、新法の定義による公益目的事業費率の基準「50%以上」を達成しています。

次に、事業毎に報告いたします。

1. 日本人学生向け奨学事業

1-1. 貸与奨学金

2011年度から、貸与奨学生への新規募集を停止したことに伴い、2013年度の貸与奨学生の総数は29名（前年度比55名減）、奨学金貸与実績額は、1,190万円（前年度比2,367万円減）で予算を209万円下回りました。これは、①辞退者があったこと（2名）、および②休学・留年による支給停止が発生したこと（4名）によるものです。〔付表1ご参照〕

2013年度の貸与奨学金返還対象者数は1,260名で、これらに返還案内を行いましたところ、年度末までに1,247名から予算を1,171万円上回る1億6,371万円が返還されました。返還率は96.9%です（前年度実績は93.4%）。未返還者には引き続き督促中です。

1-2. 給与奨学金

2013年度も一人当たりの奨学金を年額30万円とした上で、当会指定73大学に対し、400名の募集を行いました。その結果、73大学から合計400名（大学院生196名、学部生204名）の推薦があり、6月12日開催の選考委員会において400名全員を採用しました。その後、奨学金の辞退者3名が出た結果、奨学金受給者数は397名、支給額は1億1,910万円となり、予算1億2,000万円を90万円下回りました。

また、東日本大震災の特別枠として、指定大学（東北大学30名、岩手大学16名、日本大学・郡山校15名）に加え、指定大学でない東北工業大学（8名）／東北学院大学（8名）／福島大学（3名）、合計80名の募集を行いました。その結果、対象大学から合計80名の推薦があり、選考委員会において80名全員を採用しました。その後、辞退者1名が出たことにより、奨学金受給者数は79名、支給額は2,370万円となりました。したがって、最終的な奨学金受給者総数は476名、支給総額は1

億 4,280 万円となり、予算 1 億 4,400 万円を 120 万円下回りました。[付表 1 ご参照]

2. 国外からの留学生向け奨学事業

2-1. 第一種給与奨学金

第一種給与奨学生の採用枠は前年同様 10 名とし、前年度から継続支給する 2 名を除いた 8 名を新規採用枠として、指定 5 大学に志望者の推薦を依頼したところ、新たに 8 名の推薦がありました。これを 6 月 12 日開催の選考委員会において選考の上、継続希望者を含め 10 名の採用を決定し、予算通り一人当たり月額 10 万円、計 1,200 万円を支給しました。[付表 1 ご参照]

2-2. 第二種給与奨学金

第二種給与奨学金は、指定 64 大学の私費留学生在籍状況を勘案した結果、125 万円 4 大学、100 万円 9 大学、75 万円 4 大学、50 万円 41 大学、25 万円 6 大学、支給実績は予算通り 3,900 万円となりました。第二種給与奨学生の総数は 18 カ国 147 名（前年度は 12 カ国 144 名）で、一人当たりの平均支給額は 26.5 万円（前年度実績 27 万円）です。[付表 1 ご参照]

2-3. 第三種給与奨学金

指定 31 大学に募集を行いましたところ 10 大学より 15 名の応募があり、6 月 12 日開催の選考委員会において 8 名を採用し、継続者 8 名を加えて 16 名の採用となりました。継続者のうち 1 名が 9 月に卒業したことにより、支給実績は予算 3,456 万円（一人当たり月額 18 万円）を 108 万円下回った 3,348 万円となりました。[付表 1 ご参照]

3. 奨学生および大学担当部門との面談・交流

3-1. 指定大学訪問

例年通り 10 月上旬から 12 月下旬にかけて、全 73 指定大学（地方所在 46 大学、首都圏所在 27 大学）を職員が訪問し、日本人・留学生奨学金担当者との意見交換ならびに 500 名を超える貸与・給与奨学生（留学生含む）との面談・懇談を行うとともに、奨学金の趣旨についても説明しました。

3-2. 給与奨学生との懇談・交流

第一種給与奨学生 10 名および第三種給与奨学生（首都圏 5 名）と本年 1 月から 2 月にかけて当会事務所において個別面談の機会をもち、継続希望者を選考しました。また、首都圏所在大学の第二種給与奨学生と本年 1 月に懇談交流会を実施しました。

4. 研究助成金の支給

研究助成は、指定 73 大学を 2 グループに分け、1 人当たり 200 万円を基準として隔年で募集しています。2013 年度は、37 大学に対して適格者の推薦を依頼しました。〔付表 1 ご参照〕

これに対し 35 大学より計 65 名の推薦があり、6 月 12 日開催の選考委員会において選考の結果、35 大学の 46 名に、総額 9,200 万円の助成金支給を決定しました。〔付表 2 ご参考〕

この助成金は、昨年 9 月 3 日丸の内の銀行倶楽部に受給者を招き、文部科学省担当官をはじめ当会役員各位ご出席の下、研究助成金贈呈式を開催し、交付しました。

研究助成金受給者による報告書は、年度毎に研究報告集としてまとめ保存するとともに、関係先に配布して成果を紹介しており、本年度は 2012 年度研究助成金受給者の「研究報告集第 31 号」を刊行しました。

以上

公益財団法人 日揮・実吉奨学会
奨学金および研究助成金指定大学一覧

大学 コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金			第二種 金額	研究助成金		国 公私	大学 コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金			第二種 金額	研究助成金		国 公私	大学 コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金			第二種 金額	研究助成金		国 公私
			種別	一	二		三	奇数年					偶数年	種別	一		二	三					種別	二	三		奇数年	偶数年	
01	北海道大学	7		○	○	100		○		25	福井大学	5		○		50	○			51	大阪府立大学	5	○	○	50		○	府	
02	東北大学	7		○	○	100	○			26	静岡大学	5		○		75	○			52	埼玉大学	5	○		75		○		
03	東京大学	9	○		○	-	○			27	山梨大学	5		○		50	○			53	富山大学	5	○		50	○			
04	京都大学	8		○	○	100		○		28	名古屋工業大学	5		○	○	100		○		54	琉球大学	5	○	○	50	○			
05	大阪大学	7		○	○	100		○		29	山口大学	5		○	○	50	○			55	茨城大学	5	○	○	50		○		
06	九州大学	7		○	○	125		○		30	九州工業大学	5		○		50	○			56	東京農工大学	5	○	○	100	○			
07	東京工業大学	9	○		○	-	○			31	室蘭工業大学	5		○	○	50		○		57	岐阜大学	5	○		50	○			
08	横浜国立大学	9	○		○	-		○		32	首都大学東京	5		○	○	50		○	都	58	愛媛大学	5	○		50	○			
09	岩手大学	5		○		50	○			33	大阪市立大学	5		○		50	○		市	59	北見工業大学	4	○	○	50	○			
10	千葉大学	4		○	○	125		○		34	早稲田大学	9	○		○	-		○	私	60	宇都宮大学	5	○		50	○			
11	新潟大学	5		○	○	50	○			35	慶應義塾大学	9	○		○	-		○	私	62	佐賀大学	5	○		50		○		
12	金沢大学	5		○	○	50		○		36	芝浦工業大学	6		○		50		○	私	63	大分大学	4	○		25		○		
13	名古屋大学	7		○	○	125	○			37	東京電機大学	6		○		50	○		私	64	兵庫県立大学	5	○		50		○	県	
14	神戸大学	5		○	○	100	○			38	日本大学	7		○		100	○		私	65	豊橋技術科学大学	4	○		50		○		
15	岡山大学	5		○	○	50	○			39	中央大学	5		○		50		○	私	66	長岡技術科学大学	4	○		50		○		
16	広島大学	7		○	○	50		○		40	学習院大学	4				-		○	私	67	筑波大学	7	○	○	125		○		
17	徳島大学	5		○	○	50	○			41	東京理科大学	8		○	○	50	○		私	68	工学院大学	6	○		25		○	私	
18	長崎大学	3		○		25	○			42	千葉工業大学	6		○		50		○	私	69	東海大学	7	○	○	50		○	私	
19	熊本大学	5		○		50	○			43	成蹊大学	4				-		○	私	70	電気通信大学	5	○		75		○		
20	宮崎大学	5		○		50	○			45	鹿児島大学	5		○	○	50	○			71	立命館大学	6	○		100		○	私	
21	鳥取大学	5		○		25	○			47	東京都市大学	5		○		75		○	私	72	日本女子大学	2			-		○	私	
22	秋田大学	5		○		50		○		48	上智大学	4		○		25	○		私	73	東京海洋大学	5	○		50	○			
23	山形大学	5		○		50		○		49	関東学院大学	5		○		25	○		私	74	明治大学	6	○		50	○		私	
24	群馬大学	5		○		50	○			50	信州大学	6		○		50		○		75	同志社大学	5	○		50	○		私	
																				76	お茶の水女子大学	2			-	○			

《2013年度実績》

日本人学生向け奨学金

国外からの留学生向け奨学金

研究助成金（隔年）

種類	人数/対象大学	金額	種類	人数/対象大学	金額	人数/対象大学	金額
貸与奨学金	29名/73大学	1,190	第一種給与奨学金	10名/5大学	1,200	46名/35大学	9,200
給与奨学金	397名/73大学	11,910	第二種給与奨学金	147名/64大学	3,900		
震災特別枠(給与)	79名/5大学	2,370	第三種給与奨学金	16名/31大学	3,348		

注) 1. 金額単位: 全て万円

2. 東日本大震災支援特別枠(給与)

東北大学: 29名、岩手大学: 16名、日本大学(郡山校): 20名

東北工業大学: 6名、東北学院大学: 8名(左記2大学は当会の指定大学ではないが、被災地所在の大学として支援)

3. 選考結果後に4名が辞退(一般: 北海道大学、信州大学、北見工業大学 各1名 / 特別枠: 東北大学 1名)

4. シャドーの大学は2013年度より第二種給与額を改訂(2校)

増額: No.13 名古屋大学

減額: No.50 信州大学

(大学コード欠番: No.44 No.46 No.61)

2013年度 研究助成金受給者一覧表

受給No.	大学名	所属	職名	氏名	助成金額	受給No.	大学名	所属	職名	氏名	助成金額
1301	東北大学	多元物質科学研究所	助教	村岡 貴博	200 万円	1324	九州工業大学	生命体工学研究科	准教授	前田 憲成	200 万円
1302	東北大学	原子分子材料科学高等研究機構	准教授	王 中 長	200 "	1325	大阪市立大学	理学研究科	助教	西川 慶祐	200 "
1303	東京大学	理学系研究科	教授	合田 圭介	200 "	1326	東京電機大学	情報環境学部	助教	江川 香奈	200 "
1304	東京大学	工学系研究科	講師	松井 裕章	200 "	1327	日本大学	文理学部	准教授	竹村 貴人	200 "
1305	東京工業大学	理工学研究科	准教授	下山 裕介	200 "	1328	東京理科大学	工学部第一部	嘱託助教	遠藤 洋史	200 "
1306	岩手大学	工学部	准教授	脇 裕 之	200 "	1329	東京理科大学	理工学部	助教	片山 昇	200 "
1307	新潟大学	理学部	准教授	田山 英治	200 "	1330	鹿児島大学	理工学研究科	助教	池永 隆徳	200 "
1308	名古屋大学	トランスフォーメティブ生命分子研究所	特任助教	南保 正和	200 "	1331	関東学院大学	理工学部	准教授	北村 美一郎	200 "
1309	名古屋大学	工学研究科	准教授	山口 浩樹	200 "	1332	富山大学	工学部	准教授	参沢 匡将	200 "
1310	神戸大学	システム情報学研究科	助教	中本 裕之	200 "	1333	富山大学	理工学研究部	テニョアトラック 准教授	大津 英揮	200 "
1311	岡山大学	自然科学研究科	准教授	大久保 貴広	200 "	1334	琉球大学	理学部	助教	栗原 晴子	200 "
1312	徳島大学	ソシオテクノサイエンス研究部	准教授	平野 朋広	200 "	1335	東京農工大学	工学研究院	助教	敷中 一洋	200 "
1313	長崎大学	工学研究科	准教授	有川 康弘	200 "	1336	東京農工大学	工学研究院	助教	桑原 大介	200 "
1314	熊本大学	自然科学研究科	准教授	久保田 章亀	200 "	1337	岐阜大学	工学部	助教	三輪 洋平	200 "
1315	熊本大学	自然科学研究科	准教授	松田 真生	200 "	1338	愛媛大学	理工学研究科	特任講師	垣内 拓大	200 "
1316	鳥取大学	工学研究科	准教授	小野 勇一	200 "	1339	愛媛大学	理工学研究科	助教	富川 千恵	200 "
1317	群馬大学	理工学研究院	助教	栗田 伸幸	200 "	1340	北見工業大学	工学部	准教授	大野 智也	200 "
1318	群馬大学	理工学研究院	助教	砂口 尚輝	200 "	1341	宇都宮大学	工学研究科	助教	八巻 和宏	200 "
1319	福井大学	工学研究科	准教授	里村 武範	200 "	1342	宇都宮大学	工学研究科	准教授	星野 智史	200 "
1320	静岡大学	理学研究科	講師	大吉 崇文	200 "	1343	東京海洋大学	海洋科学技術研究科	助教	長阪 玲子	200 "
1321	静岡大学	工学研究科	助教	仙石 哲也	200 "	1344	明治大学	理工学部	専任講師	松尾 卓摩	200 "
1322	山梨大学	医学工学総合研究部	准教授	島 弘 幸	200 "	1345	同志社大学	高等研究教育機構	特別任用 助教	岩本 悠宏	200 "
1323	山口大学	理工学研究科	准教授	隅本 倫徳	200 "	1346	お茶の水女子大学	人間文化創成科学研究科	助教	三宅 亮介	200 "

35大学 46名 9,200 万円